SONY

MPEG TS BOARD

PDBK-201

日本語

⚠警告 電気製品は、 安全のための注意事項を守らないと、 火災や人身事故になることがあります。

- ご使用にあたっては、PDW-HD1500/F1600 に付属のオペレーションマニュアルの「安全のために」をよくお読みください。
- 本機を誤って装着すると、火災・感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。危険を避けるため、装着はサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。

本機を装着する技術者へ

装着のしかたは、本機に付属の INSTALLATION MANUAL を必ずお読みください。

ご注意

本機を取り付けるときは、必ず PDW-HD1500/F1600 の電源をお切りください。

XDCAM HD
Professional Disc System

OPERATION AND INSTALLATION GUIDE

Japanese/English/French/German/Italian/Spanish/Chinese

1st Edition (Revised 1)

Sony Corporation

http://www.sony.net/

PDBK-201 (SYM)
3-282-305-**02** (1)

この説明書は、再生紙を使用しています。
Printed on recycled paper.

Printed in Japan
2009.05 13
© 2008

概要

MPEG TS ボード PDBK-201（以下「本基板」）は、ソニープロフェッショナルディスクレコーダー PDW-HD1500/F1600 に装着して使用するオプション基板です。
本基板の主な特長は以下のとおりです。

本基板を PDW-HD1500/F1600 に装着すると、HDV [1]1080i[2] フォーマット互換の MPEG TS[3] 信号（IEEE1394 準拠、インターレース方式およびプログレッシブ方式）と MPEG TS アダプター HDCA-702 の出力する TS 信号を入力して XDCAM HD ディスクに記録することができます。さらに、ディスクを再生して HDV 1080i フォーマット互換の MPEG TS 信号（IEEE 1394 準拠、インターレース方式およびプログレッシブ方式）を出力することができます。

1) HDV および HDV はソニー株式会社と日本ビクター株式会社の商標です。
2) HDV 1080i：DV テープを用いた HD 記録フォーマット「HDV 1080i 規格」に準拠した HD 機器。HDV 1080/60i、1080/30p および HDV 1080/50i、1080/25p に対応。
3) MPEG TS：MPEG-2 トランスポートストリーム。MPEG ビデオ、MPEG オーディオ、制御信号などが含まれる。HDV 機器の標準インターフェース。

取り扱いおよび操作に関する情報について

PDW-HD1500/F1600 の、下記のバージョン以降のオペレーションマニュアル（日本語）をご覧ください。
下記より前のバージョンのマニュアルをお持ちの場合は、サービス担当者にご相談ください。
PDW-HD1500/F1600：1st Edition（Revised 3）

以下は、本基板を PDW-HD1500/F1600 に装着した場合の上記マニュアルに対する補足説明です。

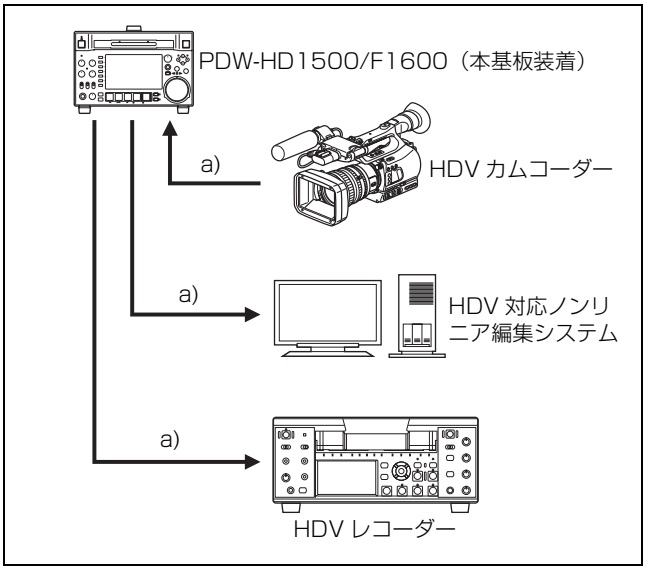
ご注意

- 本基板では、DV 信号の記録はできません。
- ビデオフォーマットとして 720P を選択したときは、i.LINK（TS）は出力されません。
- ノンリニア編集機で編集した素材を PDW-HD1500/F1600 のディスクに書き戻すには、ファンクションメニュー HOME ページの F2：PB/EE を「EE」に設定してください。

◆ 本基板を装着するときは、同時に本体ファームウェアのアップグレードが必要になる場合があります。詳しくはソニーのサービス担当者または営業担当者にお問い合わせください。

使用例

本基板の使用例を下図に示します。
本基板は PDW-HD1500/F1600 に装着しています。

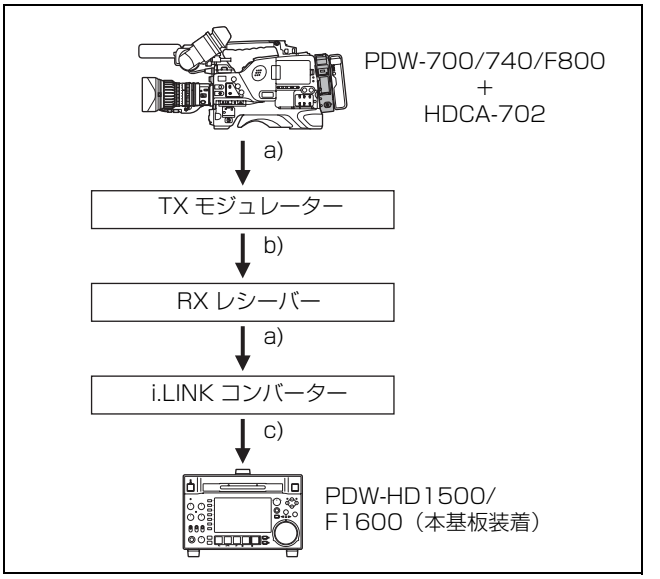


a) i.LINK TS

ご注意

HDV カムコーダーまたは HDV レコーダーを i.LINK ケーブルで接続するときは、あらかじめ i.LINK 入 / 出力設定を HDV にしてください。

◆ 詳しくは、HDV カムコーダーまたは HDV レコーダーに付属の取扱説明書をご覧ください。



a) DVB-ASI
b) マイクロ回線
c) i.LINK

追加されるファンクションメニューの設定内容

本基板を PDW-HD1500/F1600 に装着すると、以下の表に下線で示す設定内容が追加されます。

◆ ファンクションメニューの操作方法については、PDW-HD1500/F1600 のオペレーションマニュアル「第 3 章　準備」をご覧ください。

P1 VIDEO ページ

設定項目	設定内容
F1：V INPUT	ビデオ入力信号を設定する。 **HDSDI**：HDSDI 信号 **i.LINK**：i.LINK 信号 **SDSDI**：SDSDI 信号 **SG**：内部信号発生器からのテスト信号（通常は表示されません。ボタンを 3 秒間押したままにすると選択できます。）

ご注意

「i.LINK」を選択した場合、PDW-HD1500/F1600 の E-E モード時の HDSDI 出力 /SDSDI 出力は保証されません。

P2 AUDIO ページ

設定項目	設定内容
F1：A1 INPUT	オーディオチャンネル 1 に割り当てるオーディオ入力信号を選択する。 **SDI**：SDI 信号に重畳されたオーディオ信号 **ANALOG1**：アナログ 1 のオーディオ信号 **AES/EBU**：DIGITAL AUDIO（AES/EBU）IN 1/2 端子への入力信号 **i.LINK**：i.LINK 信号 **SG**：内部信号発生器からのテスト信号（通常は表示されません。ボタンを 3 秒間押したままにすると選択できます。オーディオチャンネル 1 ～ 8 まで同時にテスト信号になります。）
F2：A2 INPUT	オーディオチャンネル 2 に割り当てるオーディオ入力信号を選択する。 **SDI**：SDI 信号に重畳されたオーディオ信号 **ANALOG2**：アナログ 2 のオーディオ信号 **AES/EBU**：DIGITAL AUDIO（AES/EBU）IN 1/2 端子への入力信号 **i.LINK**：i.LINK 信号

P3 AUDIO ページ

設定項目	設定内容
F1：A3 INPUT	オーディオチャンネル 3 に割り当てるオーディオ入力信号を選択する。 **SDI**：SDI 信号に重畳されたオーディオ信号 **ANALOG1**：アナログ 1 のオーディオ信号 **AES/EBU**：DIGITAL AUDIO（AES/EBU）IN 3/4 端子への入力信号 **i.LINK**：i.LINK 信号
F2：A4 INPUT	オーディオチャンネル 4 に割り当てるオーディオ入力信号を選択する。 **SDI**：SDI 信号に重畳されたオーディオ信号 **ANALOG2**：アナログ 2 のオーディオ信号 **AES/EBU**：DIGITAL AUDIO（AES/EBU）IN 3/4 端子への入力信号 **i.LINK**：i.LINK 信号

ご注意

ファンクションメニュー P1 VIDEO ページの F1：V INPUT を「i.LINK」に設定した場合、P2 AUDIO/P3 AUDIO ページの A1 INPUT ～ A4 INPUT も「i.LINK」に設定されます。

JP

追加されるセットアップメニュー項目

本基板を PDW-HD1500/F1600 に装着すると、以下の項目が追加されます。
下線の設定が、工場出荷時の設定です。

◆ セットアップメニューの操作方法については、PDW-HD1500/F1600 のオペレーションマニュアル「第 7 章　メニュー」をご覧ください。

項目番号	項目名	設定
215	i.LINK MODE	(i.LINK) S400 端子での接続方法を選択する。 **FAM（PC REMOTE）**：FAM 接続 **TS**：TS 接続
831	TS OUT AUDIO MODE	**2ch**：チャンネル 2 モードで出力 **4ch**：チャンネル 4 モードで出力

i.LINK 接続についてのご注意

- i.LINK ケーブルを使って PDW-HD1500/F1600 にコンピューターなどを接続するときは、端子の向きを確認してください。端子と i.LINK ケーブルコネクターの向きが逆になっている状態で無理に押し込むと、端子が破損することがあります。また、PDW-HD1500/F1600 の故障の原因となります。
- i.LINK ケーブルは、先にコンピューターに接続してから PDW-HD1500/F1600 に接続してください。先に PDW-HD1500/F1600 に接続すると、静電気が発生して PDW-HD1500/F1600 の故障の原因となります。
- i.LINK 端子を持つ機器と PDW-HD1500/F1600 を i.LINK ケーブルで接続し、i.LINK ケーブルを抜き差しするときは、あらかじめ機器の電源スイッチをオフにし、電源プラグを電源から抜いてください。電源プラグを電源に接続したまま i.LINK ケーブルを抜き差しすると、機器の i.LINK 端子から出力されている高圧電流が PDW-HD1500/F1600 に流れ込み、PDW-HD1500/F1600 の故障の原因となるおそれがあります。
- 複数の i.LINK 端子を持つ機器（i.LINK インターフェースカードを搭載したコンピューターなど）を接続する場合、PDW-HD1500/F1600 を 1 つの端子に接続した状態で他の端子に後から外部ハードディスクユニットなどを接続すると、PDW-HD1500/F1600 に高圧電流が流れ込み、PDW-HD1500/F1600 の故障の原因となるおそれがあります。
  コンピューターなどの周辺機器、PDW-HD1500/F1600、および後から接続する機器の電源スイッチをすべてオフにし、電源プラグをすべて電源から抜いた状態で、i.LINK ケーブルを接続してください。
- PDW-HD1500/F1600 の電源スイッチをオン / オフするときは、あらかじめ i.LINK 接続している機器の動作を停止してください。
- PDW-HD1500/F1600 の電源スイッチをオンにしても MPEG TS 信号の送受信が行われない場合は、PDW-HD1500/F1600 の電源スイッチをいったんオフにして再度オンにしてください。

仕様

一般

電源電圧、消費電流
+ 5.8V、0.1A
+ 3.3V、0.7A
+ 2.5V、0.5A
（電源は PDW-HD1500/F1600 から供給）

外形寸法（幅 / 高さ）
102 × 86mm

質量　約 75g

付属品

取り付けネジ（4）
オペレーションアンドインストレーションガイド（1）
インストレーションマニュアル（1）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

For the customers in Europe

This product with the CE marking complies with the EMC Directive issued by the Commission of the European Community.
Compliance with this directive implies conformity to the following European standards:

- EN55103-1: Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55103-2: Electromagnetic Susceptibility (Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments: E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany.

Precautions

If this unit is installed incorrectly, personal injury or damage to peripheral items may occur due to fire, shock, or other accidental circumstances. To avoid such risks, installation should be performed by trained service technicians.

To the technician installing the unit

Please refer to the INSTALLATION MANUAL supplied with this unit for installation instructions.

Note

Be sure to power off the PDW-HD1500/F1600 before installing this board.

Overview

The PDBK-201 MPEG TS Board (called “this board” in the following) is an option board for installation in the Sony PDW-HD1500/F1600 Professional Disc Recorder. The principal features of this board are as follows.

When this board is installed in the PDW-HD1500/F1600, you can input MPEG TS [3] signals (IEEE 1394 compliant, interlace or progressive scan, compatible with the HDV [1] 1080i [2] format) and TS signals output by the HDCA-702 MPEG TS Adaptor, and record these signals on XDCAM HD discs.
You can also play back XDCAM HD discs and output MPEG TS signals (IEEE 1394 compliant, interlace or progressive scan, compatible with the HDV 1080i format).

1) HDV and HDV are trademarks of Sony Corporation and Victor Company of Japan, Limited.
2) HDV 1080i: Refers to devices compliant with the “HDV 1080i Standard” for recording HD signals on DV tape. Supports 1080/60i or 1080/30p and HDV 1080/50i or 1080/25p.
3) MPEG TS: MPEG-2 transport streams containing MPEG video, MPEG audio, and control information. This is the standard interface for HDV equipment.

About operating instructions

Refer to the version below or a later version of the PDW-HD1500/F1600 Operation Manual (in English).
If the version of your manual is earlier than this, please contact a Sony service representative.
PDW-HD1500/F1600: 1st Edition (Revised 3)

The following is supplementary information to be added to the above manual when this board has been installed in the PDW-HD1500/F1600.

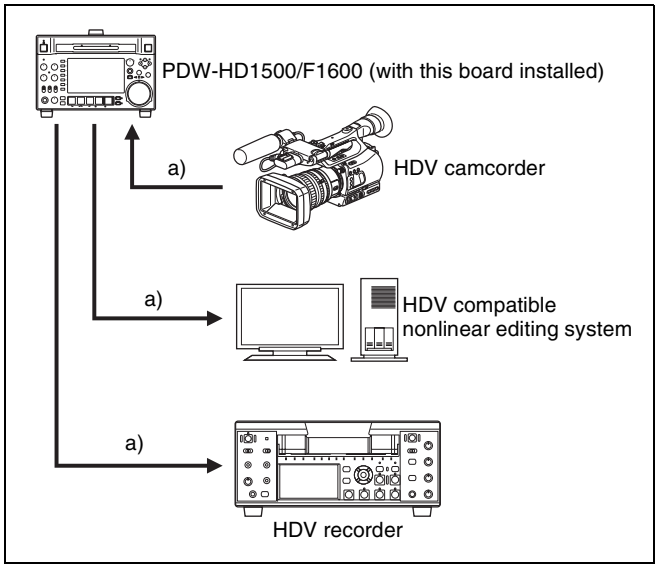
Notes

- This board cannot record DV signals.
- i.LINK (TS) is not output when the video format is 720P.
- If, after editing material with a nonlinear editor connected to the PDW-HD1500/F1600, you then want to write the material back to a PDW-HD1500/F1600 disc, set F2: PB/EE on the HOME page of the function menu to “EE”.

The firmware of the PDW-HD1500/F1600 may need to be upgraded when you install this board. For details, contact your Sony dealer or a Sony service representative.

System Configuration Examples

The following figures show examples of systems configured with this board installed in the PDW-HD1500/F1600.



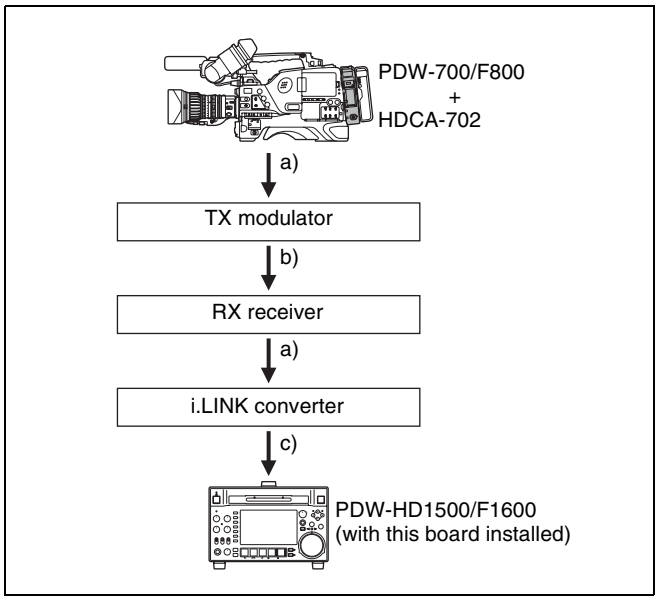
a) i.LINK TS

Note

Before connecting an HDV camcorder or an HDV recorder by an i.LINK cable, set up the camcorder or recorder to input/output HDV signals via the i.LINK interface.

For details about i.LINK interface settings, refer to the Operating Instructions for the HDV camcorder or HDV recorder.

GB



a) DVB-ASI
b) Microwave link
c) i.LINK

Additional Function Menu Settings

When this board is installed in the PDW-HD1500/F1600, the underlined settings in the following tables appear in the function menu.

Refer to Chapter 3 "Preparations" in the PDW-HD1500/F1600 Operation Manual for more information about function menu operations.

P1 VIDEO page

Item	Setting
F1: V INPUT	Selects the video input signal. **HDSDI:** HDSDI signal **i.LINK:** i.LINK signal **SDSDI:** SDSDI signal **SG:** Test signal from internal signal generator (Normally this item is not displayed. It appears when you hold the button down for 3 seconds.)

Note

When "i.LINK" is selected, HDSDI output and SDSDI output in the PDW-HD1500/F1600's E-E mode is not guaranteed.

P2 AUDIO page

Item	Setting
F1: A1 INPUT	Selects the audio input signal to assign to audio channel 1. **SDI:** Audio signal embedded into SDI signal **ANALOG1:** Analog 1 audio signal **AES/EBU:** Signal input to the DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 connectors **i.LINK:** i.LINK signal **SG:** Test signal from internal signal generator (Normally this item is not displayed. It appears when you hold the button down for 3 seconds. The test signal is assigned to audio channels 1 to 8 simultaneously.)
F2: A2 INPUT	Selects the audio input signal to assign to audio channel 2. **SDI:** Audio signal embedded into SDI signal **ANALOG2:** Analog 2 audio signal **AES/EBU:** Signal input to the DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 connectors **i.LINK:** i.LINK signal

P3 AUDIO page

Item	Setting
F1: A3 INPUT	Selects the audio input signal to assign to audio channel 3. **SDI:** Audio signal embedded into SDI signal **ANALOG1:** Analog 1 audio signal **AES/EBU:** Signal input to the DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 connectors **i.LINK:** i.LINK signal
F2: A4 INPUT	Selects the audio input signal to assign to audio channel 4. **SDI:** Audio signal embedded into SDI signal **ANALOG2:** Analog 2 audio signal **AES/EBU:** Signal input to the DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 connectors **i.LINK:** i.LINK signal

Note

When F1: V INPUT in the P1 VIDEO page of the function menu is set to “i.LINK”, A1 INPUT to A4 INPUT on the P2 AUDIO/P3 AUDIO page are also set to “i.LINK”.

Additional Setup Menu Items

When this board is installed in the PDW-HD1500/F1600, the menu items shown in the following table appear in the setup menu.

In the “Settings” column of the table, the factory default setting is underlined.

Refer to Chapter 7 “Menus” in the PDW-HD1500/F1600 Operation Manual for more information about setup menu operations.

Item number	Item name	Settings
215	i.LINK MODE	Select the connection method for the i (i.Link) S400 connector. **FAM (PC REMOTE):** FAM connection **TS:** TS connection
831	TS OUT AUDIO MODE	**2ch:** Output in 2-channel mode **4ch:** Output in 4-channel mode

Notes about i.LINK connections

- Check that connectors are oriented properly before connecting an i.LINK cable to your computer or to the PDW-HD1500/F1600. Trying to force an improperly oriented connector may damage the connector or the PDW-HD1500/F1600.
- Connect the i.LINK cable to your computer before connecting it to the PDW-HD1500/F1600. The PDW-HD1500/F1600 may be damaged by static electricity if you connect the cable to the PDW-HD1500/F1600 first.
- Before connecting or disconnecting an i.LINK cable between the PDW-HD1500/F1600 and other equipment with an i.LINK connector, always power both the PDW-HD1500/F1600 and the connected equipment off and disconnect all power plugs from their power outlets. Inserting or removing an i.LINK connector with the power plugs still connected may cause a damaging surge of high-voltage power to flow from the equipment's i.LINK connector into the PDW-HD1500/F1600.
- A damaging surge of high-voltage power can still flow into the PDW-HD1500/F1600 from the i.LINK connector of connected equipment even when a separate i.LINK cable is connected to another i.LINK connector on the equipment, for example when connecting a hard disk to a computer with an i.LINK interface card that provided multiple connectors.
  Always power all equipment off and disconnect all power plugs from their power outlets, both on the PDW-HD1500/F1600 and on the connected computer and its peripherals, before connecting an i.LINK cable.
- Before turn on or off the power switch of the PDW-HD1500/F1600, always stop operation of all devices connected to the PDW-HD1500/F1600 over the i.LINK interface.
- If MPEG TS signal transmission is not possible with the PDW-HD1500/F1600 powered on, turn off the power switch of the PDW-HD1500/F1600 and then turn it on again.

Specifications

General

Power requirements and current consumption
+5.8 V, 0.1 A
+3.3 V, 0.7 A
+2.5 V, 0.5 A
(Power is supplied from PDW-HD1500/F1600.)

Dimensions (w/h)
102×86 mm ($4^1/_8$×$3^1/_2$ inches)

Mass Approx. 75 g (2.6 oz)

Accessories supplied

Fitting screw (4)
Operation and Installation Guide (1)
Installation Manual (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

Note

Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

Pour les clients en Europe

Ce produit portant la marque CE est conforme à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) émise par la Commission de la Communauté européenne. La conformité à cette directive implique la conformité aux normes européennes suivantes :

- EN55103-1 : Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2 : Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japon.
Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne.

Précautions

Si cette carte est mal installée, des lésions corporelles ou des dommages aux périphériques peuvent se produire suite à un incendie, un choc ou toute autre circonstance à risques. Pour éviter ce type de situation, l'installation doit être réalisée par des techniciens qualifiés.

Note au technicien chargé de l'installation de cette carte

Pour consulter les instructions relatives à l'installation, reportez-vous au INSTALLATION MANUAL (manuel d'installation) fourni avec ce produit.

Remarque

Mettez le PDW-HD1500/F1600 hors tension avant d'installer cette carte.

Présentation

La carte MPEG TS PDBK-201 (ci-après appelée « cette carte ») est une carte optionnelle prévue pour être installée dans l'enregistreur Professional Disc PDW-HD1500/F1600 de Sony.
Les caractéristiques principales de cette carte sont les suivantes.

Lorsque cette carte est installée dans le PDW-HD1500/F1600, vous pouvez entrer des signaux MPEG TS [3] (conformes à la norme IEEE 1394, balayage entrelacé ou progressif, compatibles avec le format HDV [1] 1080i [2]) et des signaux TS émis par l'adaptateur MPEG TS HDCA-702, et enregistrer ces signaux sur des disques XDCAM HD.
Vous pouvez aussi lire des disques XDCAM HD et émettre des signaux MPEG TS (conformes à la norme IEEE 1394, balayage entrelacé ou progressif, compatibles avec le format HDV 1080i).

1) HDV et HDV sont des marques commerciales de Sony Corporation et Victor Company of Japan, Limited.
2) HDV 1080i : fait référence aux dispositifs conformes à la « norme HDV1080i » pour l'enregistrement de signaux HD sur bande DV. Prend en charge 1080/60i ou 1080/30p et HDV 1080/50i ou 1080/25p.
3) MPEG TS : flux de transport MPEG-2 comprenant de la vidéo MPEG, de l'audio MPEG, et des informations de contrôle. Ceci est l'interface standard pour les appareils HDV.

À propos du mode d'emploi

Consultez la version ci-dessous ou une version ultérieure du mode d'emploi du PDW-HD1500/F1600 (Français). Si la version de votre manuel précède celle-ci, veuillez contacter un représentant de service Sony.
PDW-HD1500/F1600 : 1ère édition (Révision 3)

Les informations supplémentaires qui suivent sont à ajouter au mode d'emploi ci-dessus lors de l'installation de cette carte sur le PDW-HD1500/F1600.

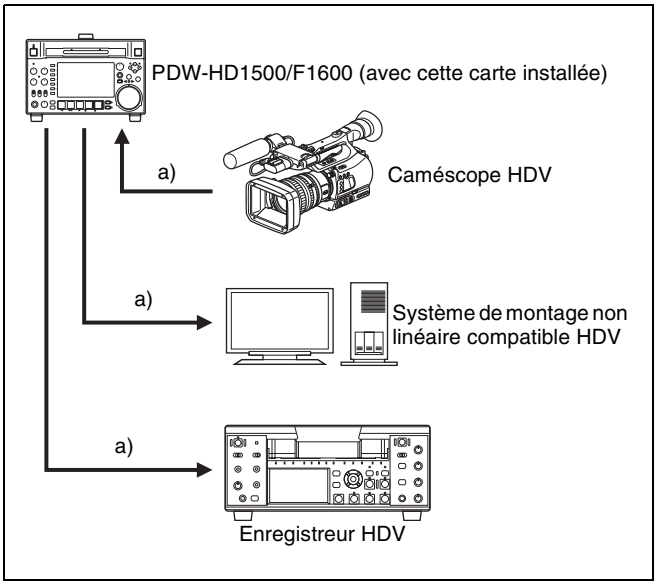
Remarques

- Cette carte ne peut pas enregistrer les signaux DV.
- i.LINK (TS) n'est pas émis lorsque le format vidéo est 720P.
- Si, après le montage du contenu à l'aide d'un système de montage non linéaire raccordé au PDW-HD1500/F1600, vous souhaitez ensuite écrire de nouveau le contenu sur un disque PDW-HD1500/F1600, réglez F2 : PB/EE à la page HOME du menu de fonction sur « EE ».

Le micrologiciel du PDW-HD1500/F1600 peut exiger une mise à niveau lors de l'installation de cette carte. Pour les détails, contactez votre revendeur Sony ou un représentant de service Sony.

Exemples de configurations de systèmes

Les illustrations suivantes montrent des exemples de systèmes configurés avec cette carte installée dans le PDW-HD1500/F1600.

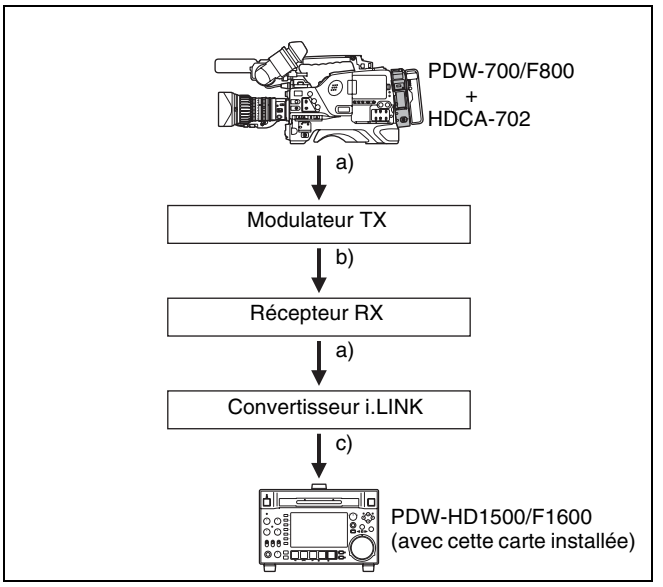


a) i.LINK TS

Remarque

Avant de connecter un caméscope HDV ou un enregistreur HDV à l'aide d'un câble i.LINK, réglez le caméscope ou l'enregistreur sur les signaux d'entrée/sortie HDV via l'interface i.LINK.

Pour plus de détails concernant les réglages d'interface i.LINK, reportez-vous au mode d'emploi du caméscope HDV ou de l'enregistreur HDV.



a) DVB-ASI
b) Lien micro-onde
c) i.LINK

Réglages supplémentaires du menu de fonction

Lorsque cette carte est installée dans le PDW-HD1500/F1600, les réglages soulignés dans les tableaux suivants apparaissent dans le menu de fonction.

Consultez le chapitre 3 « Préparatifs » dans le mode d'emploi du PDW-HD1500/F1600 pour en savoir plus sur le fonctionnement du menu de fonction.

Page P1 VIDEO

Option	Réglage
F1: V INPUT	Sélectionne le signal d'entrée vidéo. **HDSDI :** signal HDSDI **i.LINK :** signal i.LINK **SDSDI :** signal SDSDI **SG :** signal de test en provenance du générateur interne de signal (Cet élément n'est habituellement pas affiché. Il apparaît lorsque vous maintenez le bouton enfoncé pendant 3 secondes.)

Remarque

Lorsque « i.LINK » est sélectionné, la sortie HDSDI et la sortie SDSDI en mode E-E du PDW-HD1500/F1600 ne sont pas garanties.

Page P2 AUDIO

Option	Réglage
F1: A1 INPUT	Sélectionne le signal d'entrée audio à attribuer au canal audio 1. **SDI :** signal audio incorporé au signal SDI **ANALOG1 :** signal audio analogique 1 **AES/EBU :** signal entré vers les connecteurs DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 **i.LINK :** signal i.LINK **SG :** signal de test en provenance du générateur interne de signal (Cet élément n'est habituellement pas affiché. Il apparaît lorsque vous maintenez le bouton enfoncé pendant 3 secondes. Le signal de test est attribué aux canaux audio 1 à 8 simultanément.)
F2: A2 INPUT	Sélectionne le signal d'entrée audio à attribuer au canal audio 2. **SDI :** signal audio incorporé au signal SDI **ANALOG2 :** signal audio analogique 2 **AES/EBU :** signal entré vers les connecteurs DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 **i.LINK :** signal i.LINK

Page P3 AUDIO

Option	Réglage
F1: A3 INPUT	Sélectionne le signal d'entrée audio à attribuer au canal audio 3. **SDI :** signal audio incorporé au signal SDI **ANALOG1 :** signal audio analogique 1 **AES/EBU :** signal entré vers les connecteurs DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 **i.LINK :** signal i.LINK
F2: A4 INPUT	Sélectionne le signal d'entrée audio à attribuer au canal audio 4. **SDI :** signal audio incorporé au signal SDI **ANALOG2 :** signal audio analogique 2 **AES/EBU :** signal entré vers les connecteurs DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 **i.LINK :** signal i.LINK

Remarque

Lorsque F1: V INPUT dans la page P1 VIDEO du menu fonction est défini sur « i.LINK », les éléments A1 INPUT à A4 INPUT dans la page P2 AUDIO/P3 AUDIO sont également définis sur « i.LINK ».

Éléments supplémentaires du menu de configuration

Lorsque cette carte est installée dans le PDW-HD1500/F1600, les éléments de menu indiqués dans le tableau suivant apparaissent dans le menu de configuration.

Dans la colonne « Réglages » du tableau, le réglage usine par défaut est souligné.

Consultez le chapitre 7 « Menus » dans le mode d'emploi du PDW-HD1500/F1600 pour en savoir plus sur le fonctionnement du menu de configuration.

Numéro de l'option	Nom de l'option	Réglages
215	i.LINK MODE	Sélectionne la méthode de connexion pour le connecteur i.LINK (i.LINK) S400. **FAM (PC REMOTE) :** connexion FAM **TS :** connexion TS
831	TS OUT AUDIO MODE	**2ch :** émet en mode 2 canaux **4ch :** émet en mode 4 canaux

Remarques à propos des connexions i.LINK

- Vérifiez que les connecteurs sont orientés correctement avant de brancher un câble i.LINK à votre ordinateur ou au PDW-HD1500/F1600. Si vous essayez de forcer sur un connecteur mal orienté, cela risque d'endommager le connecteur ou le PDW-HD1500/F1600.
- Branchez le câble i.LINK à votre ordinateur avant de le brancher au PDW-HD1500/F1600. Le PDW-HD1500/F1600 risque d'être endommagé par de l'électricité statique si vous branchez le câble au PDW-HD1500/F1600 en premier.
- Avant de brancher ou de débrancher un câble i.LINK entre le PDW-HD1500/F1600 et un autre équipement disposant d'un connecteur i.LINK, mettez toujours le PDW-HD1500/F1600 et l'équipement connecté hors tension et débranchez toutes les fiches d'alimentation de leur prise de courant respective. L'insertion ou le retrait d'un connecteur i.LINK lorsque les fiches d'alimentation sont branchées risque de provoquer une surtension d'alimentation dangereuse passant du connecteur i.LINK de l'équipement au PDW-HD1500/F1600.
- Une surtension d'alimentation dangereuse peut quand même être envoyée au PDW-HD1500/F1600 depuis le connecteur i.LINK de l'équipement connecté quand un autre câble i.LINK est branché à un autre connecteur i.LINK de l'équipement, par exemple, lors de la connexion d'un disque dur à un ordinateur avec une carte d'interface i.LINK offrant plusieurs connecteurs. Mettez toujours hors tension tous les équipements et débranchez toutes les fiches d'alimentation de leur prise de courant respective, aussi bien pour le PDW-HD1500/F1600 que pour l'ordinateur connecté et ses périphériques, avant de brancher un câble i.LINK.
- Avant d'activer ou de désactiver l'interrupteur d'alimentation du PDW-HD1500/F1600, arrêtez toujours les opérations sur tous les équipements connectés par l'interface i.LINK.
- Si la transmission de signal MPEG TS n'est pas possible avec le PDW-HD1500/F1600 sous tension, désactivez l'interrupteur d'alimentation du PDW-HD1500/F1600 puis réactivez-le.

Caractéristiques techniques

Généralités

Alimentation et consommation
+5,8 V, 0,1 A
+3,3 V, 0,7 A
+2,5 V, 0,5 A
(L'alimentation est fournie par le PDW-HD1500/F1600.)

Dimensions (l/h) 102×86 mm ($4\frac{1}{8}$×$3\frac{1}{2}$ pouces)

Poids Environ 75 g (2,6 onces)

Accessoires fournis

Vis de montage (4)
Guide d'utilisation et d'installation (1)
Manuel d'installation (1)

Le design et les caractéristiques techniques de l'appareil sont sujets à modification sans préavis.

Remarque

Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Richtlinie der EG-Kommission.
Angewandte Normen:

- EN55103-1: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störaussendung)
- EN55103-2: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störfestigkeit)

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen: E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtbereich im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland.

Vorsichtsmaßnahmen

Wenn dieses Produkt nicht korrekt installiert ist, besteht Feuergefahr bzw. die Gefahr eines elektrischen Schlags, und es kann zu Verletzungen oder Beschädigungen von Peripheriegeräten kommen. Um dies zu vermeiden, sollte die Installation ausschließlich von qualifiziertem Kundendienstpersonal durchgeführt werden.

Für Kundendienstfachleute, die das Produkt installieren

Die Installationsanweisungen entnehmen Sie bitte dem mit diesem Produkt gelieferten INSTALLATION MANUAL (Instllationsanleitung).

Hinweis

Achten Sie darauf, den PDW-HD1500/F1600 auszuschalten, bevor Sie diese Karte einbauen.

Überblick

Die PDBK-201 MPEG TS Karte (im folgenden Text „diese Karte“) kann zusätzlich in den Professional Disc Recorder Sony PDW-HD1500/F1600 eingebaut werden. Die Hauptleistungsmerkmale dieser Karte sind wie folgt.

Sobald die Karte im PDW-HD1500/F1600 installiert wurde, können Sie mit Hilfe des Adapters MPEG TS HDCA-702 MPEG TS [3] Signale einspeisen (IEEE1394 konform, Interlace oder Progressive Scan, HDV [1] kompatibel 1080i [2] Format) und TS Signale ausgeben, und diese Signale auf XDCAM HD-Disks aufzeichnen. Außerdem können Sie XDCAM HD-Disks abspielen und MPEG TS Signale ausgeben (IEEE 1394 konform, Interlace oder Progressive Scan, HDV kompatibel 1080i Format).

1) HDV und HDV sind Warenzeichen der Sony Corporation und Victor Company of Japan, Limited.
2) HDV 1080i: Bezeichnet zum „HDV 1080i Standard“ kompatible Geräte zur Aufzeichnung von HD-Signalen auf DV-Band. Unterstützt 1080/60i oder 1080/30p und HDV 1080/50i oder 1080/25p.
3) MPEG TS: MPEG-2 Transportströme mit MPEG-Video, MPEG-Audio und Steuerinformationen. Dies ist die Standard-Schnittstelle für HDV-Geräte.

Für Bedienungsanleitungen

Siehe die untenstehende Version oder eine spätere Version der Bedienungsanleitung des PDW-HD1500/F1600 (Deutsch).
Sollte die Version Ihrer Anleitung älter sein als diese, wenden Sie sich bitte an einen Sony-Kundendienstvertreter.
PDW-HD1500/F1600: 1. Ausgabe (3. Überarbeitung)

Es folgen zusätzliche Hinweise, die obiger Anleitung hinzuzufügen sind, sobald diese Karte in den PDW-HD1500/F1600 eingebaut wurde.

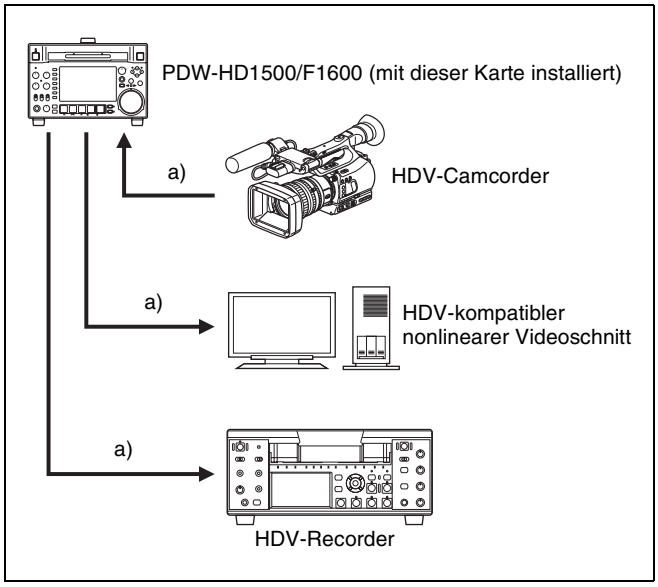
Hinweise

- Diese Karte kann keine DV Signale aufnehmen.
- i.LINK (TS) ist nicht der Ausgang, wenn das Videoformat 720P gewählt wurde.
- Falls Sie nach der Bearbeitung von Material mit einem nonlinearen, an den PDW-HD1500/F1600 angeschlossenen Editor das Material zurück auf eine PDW-HD1500/F1600-Disk schreiben wollen, stellen Sie F2: PB/EE auf der Seite HOME des Funktionsmenüs auf „EE“.

Für nähere Informationen wenden Sie sich bitte an Ihren Sony-Händler oder einen Sony-Kundendienstvertreter. Möglicherweise müssen Sie die Firmware der PDW-HD1500/F1600 aktualisieren nachdem Sie die Karte installiert haben.

Systemkonfigurations-beispiel

Die folgenden Abbildungen zeigen Beispiele von Systemen, die mit dieser in der PDW-HD1500/F1600 installierten Karte konfiguriert wurden.



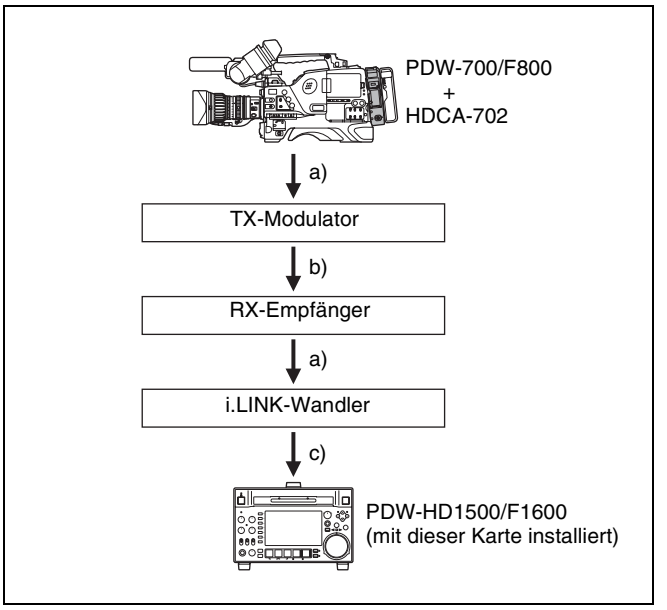
a) i.LINK TS

Hinweis

Bevor Sie einen HDV-Camcorder oder einen HDV-Recorder durch ein i.LINK-Kabel anschließen, richten Sie den Camcorder oder Recorder für die Ein-/Ausgabe von HDV-Signalen über eine i.LINK-Schnittstelle ein.

Für nähere Informationen zu den i.LINK-Schnittstellen-Einstellungen siehe die Bedienungsanleitung des HDV-Camcorders oder des HDV-Recorders.

DE



a) DVB-ASI
b) Richtfunk
c) i.LINK

Zusätzliche Funktions-menüeinstellungen

Sobald die Karte in der PDW-HD1500/F1600 installiert wurde, erscheinen die in den folgenden Tabellen unterstrichenen Einstellungen im Funktionsmenü.

Nähere Informationen über Funktionen des Funktionsmenüs finden Sie in Kapitel 3 „Vorbereitungen“ in der Bedienungsanleitung Ihrer PDW-HD1500/F1600.

Seite P1 VIDEO

Menüpunkt	Einstellung
F1: V INPUT	Wahl des Videoeingangssignals. **HDSDI:** HDSDI Signal **i.LINK:** i.LINK Signal **SDSDI:** SDSDI Signal **SG:** Testsignal des internen Signalgenerators (Normalerweise wird diese Einstellung nicht angezeigt. Sie erscheint, wenn sie den Knopf länger als 3 Sekunden gedrückt halten.)

Hinweis

Wenn „i.LINK“ gewählt ist, kann die HDSDI-Ausgabe und die SDSDI-Ausgabe im E-E-Modus des PDW-HD1500/F1600 nicht gewährleistet werden.

Seite P2 AUDIO

Menüpunkt	Einstellung
F1: A1 INPUT	Wahl des Audioeingangssignals und Zuordnung zu Kanal 1. **SDI:** Audiosignal eingebettet in ein SDI Signal **ANALOG1:** Analog 1 Audiosignal **AES/EBU:** Eingangsignal für DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 Buchsen **i.LINK:** i.LINK Signal **SG:** Testsignal des internen Signalgenerators (Normalerweise wird diese Einstellung nicht angezeigt. Sie erscheint, wenn sie den Knopf länger als 3 Sekunden gedrückt halten. Das Test Signal wird gleichzeitig den Audiokanälen 1 bis 8 zugeordnet.)
F2: A2 INPUT	Wahl des Audioeingangssignals und Zuordnung zu Kanal 2. **SDI:** Audiosignal eingebettet in ein SDI Signal **ANALOG2:** Analog 2 Audiosignal **AES/EBU:** Eingangsignal für DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 Buchsen **i.LINK:** i.LINK Signal

P3 AUDIO Seite

Menüpunkt	Einstellung
F1: A3 INPUT	Wahl des Audioeingangssignals und Zuordnung zu Kanal 3. **SDI:** Audiosignal eingebettet in ein SDI Signal **ANALOG1:** Analog 1 Audiosignal **AES/EBU:** Eingangsignal für DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 Buchsen **i.LINK:** i.LINK Signal
F2: A4 INPUT	Wahl des Audioeingangssignals und Zuordnung zu Kanal 4. **SDI:** Audiosignal eingebettet in ein SDI Signal **ANALOG2:** Analog 2 Audiosignal **AES/EBU:** Eingangsignal für DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 Buchsen **i.LINK:** i.LINK Signal

Hinweis

Wenn F1: V INPUT auf der Seite P1 VIDEO des Funktionsmenüs auf „i.LINK“ gestellt wird, werden A1 INPUT bis A4 INPUT auf der Seite P2 AUDIO/P3 AUDIO ebenfalls auf „i.LINK“ gestellt.

Zusätzliche Konfigurationsmenüpunkte

Wenn diese Karte an dem PDW-HD1500/F1600 installiert wurde, erscheinen die in der folgenden Tabelle aufgeführten Menüpunkte im Konfigurationsmenü.

In der Säule „Einstellungen“ der Tabelle sind die Werkseinstellungen unterstrichen.

Nähere Informationen über Funktionen des Konfigurationsmenüs finden Sie in Kapitel 7 „Menüs“ in den Bedienungsanleitung Ihrer PDW-HD1500/F1600.

Punktnummer	Punktname	Einstellungen
215	i.LINK MODE	Wählen Sie die Anschlussmethode für den i (i.LINK) S400 Anschluss. **FAM (PC REMOTE):** FAM-Anschluss **TS:** TS-Anschluss
831	TS OUT AUDIO MODE	**2ch:** Ausgang im 2-Kanal-Modus **4ch:** Ausgang im 4-Kanal-Modus

Hinweise zu i.LINK-Verbindungen

- Überprüfen Sie, dass alle Steckverbinder richtig ausgerichtet sind, bevor Sie ein i.LINK-Kabel an Ihren Computer oder Ihre PDW-HD1500/F1600 anschließen. Das Korrigieren eines falsch ausgerichteten Steckverbinders mit Kraft kann den Steckverbinder oder Ihre PDW-HD1500/F1600 beschädigen.
- Verbinden Sie das i.LINK-Kabel erst mit Ihrem Computer, bevor Sie es an die PDW-HD1500/F1600 anschließen. Die PDW-HD1500/F1600 kann durch statische Elektrizität beschädigt werden, wenn Sie das Kabel zuerst daran anschließen.
- Bevor Sie ein i.LINK-Kabel zwischen die PDW-HD1500/F1600 und andere Geräte anschließen oder es entfernen, sollten Sie vorher die Stromversorgung des Geräts sowie der verbundenen Geräte ausschalten und alle Stecker von den Steckdosen trennen.
  Das Einstecken oder Entfernen eines i.LINK-Steckverbinders während einer bestehenden Stromversorgung kann eine Spannungsspitze erzeugen, die über die per i.LINK-Steckverbinder angeschlossen Geräte in die PDW-HD1500/F1600 strömt.
- Eine schädliche Spitzenspannung kann auch in die PDW-HD1500/F1600 von einem i.LINK-Steckverbinder eines angeschlossenen Geräts strömen, wenn ein anderes i.LINK-Kabel an einen i.LINK-Steckverbinder eines anderen Geräts angeschlossen ist, z.B wenn Sie eine Festplatte über eine i.LINK-Schnittstellenkarte anschließen, die mehrere Steckverbindungen zulässt.
  Schalten Sie immer die Stromversorgungen aus und trennen Sie alle Netzstecker von den Steckdosen, sowohl der PDW-HD1500/F1600 als auch an dem angeschlossenen Computers und den Peripherie-Geräten, bevor Sie das i.LINK-Kabel anschließen.
- Bevor Sie den Netzschalter der PDW-HD1500/F1600 ein- oder ausschalten, beenden Sie zunächst immer alle laufenden Geräte, die über die i.LINK-Schnittstelle angeschlossen sind.
- Falls MPEG TS-Signal-Übertragung bei eingeschalteter PDW-HD1500/F1600 nicht möglich ist, schalten Sie die PDW-HD1500/F1600 aus und schalten Sie sie dann wieder ein.

Technische Daten

Allgemeines

Stromversorgung und aktuelle Leistungsaufnahme
+5,8 V, 0,1 A
+3,3 V, 0,7 A
+2,5 V, 0,5 A
(Stromversorgung über den PDW-HD1500/F1600.)

Abmessungen (B/H)
102×86 mm

Gewicht Ca. 75 g

Mitgelieferter Zubehör

Montageschrauben (4)
Bedienungs- und Einbauanleitung (1)
Installationsanleitung (1)

Konstruktive Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Hinweis

Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.

Per i clienti in Europa

Questo prodotto recante il marchio CE è conforme sia alla direttiva sulla compatibilità elettromagnetica (EMC) emesse dalla Commissione della
Comunità Europea.
La conformità a queste direttive implica la conformità alle seguenti normative europee:

- EN55103-1 : Interferenza elettromagnetica (Emissione)
- EN55103-2 : Sensibilità ai disturbi elettromagnetici (Immunità)

Questo prodotto è destinato all'uso nei seguenti ambienti elettromagnetici: E1 (residenziali), E2 (commerciali e industriali leggeri), E3 (esterni urbani) e E4 (ambienti EMC controllati, ad esempio studi televisivi).

Il fabbricante di questo prodotto è la Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Giappone.
La rappresentanza autorizzata per EMC e la sicurezza dei prodotti è la Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stoccarda, Germania.

Precauzioni

Se la presente unità non viene installata correttamente, gli incendi, le scosse o altre circostanze accidentali conseguenti potrebbero causare dei danni alle periferiche o ferite alle persone. Al fine di evitare tali rischi, l'installazione dovrebbe essere eseguita da tecnici di manutenzione specializzati.

Al tecnico che installa l'unità

Fare riferimento al INSTALLATION MANUAL (manuale di installazione) fornito con la presente unità per le istruzioni di installazione.

Nota

Assicurarsi di aver spento il PDW-HD1500/F1600 prima di installare questa scheda.

Panoramica

La scheda PDBK-201 MPEG TS (chiamata “questa scheda” in seguito) è una scheda opzionale da installare sul Registratore Professional Disc PDW-HD1500/F1600 di Sony.
Di seguito vengono descritte le caratteristiche principali di questa scheda.

Quando questa scheda è installata nel PDW-HD1500/F1600, è possibile immettere segnali MPEG TS [3] (conformi a IEEE 1394, scansione interlacciata o progressiva, compatibili con il formato HDV [1] 1080i [2]), e dei segnali TS emessi tramite l’adattatore HDCA-702 MPEG TS, e registrare questi segnali su dischi XDCAM HD.
È inoltre possibile riprodurre dischi XDCAM HD ed emettere segnali MPEG TS (conformi a IEEE 1394, scansione interlacciata o progressiva, compatibili con il formato HDV 1080i).

1) HDV e HDV sono marchi registrati di Sony Corporation e Victor Company of Japan, Limited.
2) HDV 1080i: Si riferisce alla compatibilità dei dispositivi con lo “Standard HDV 1080i” per la registrazione di segnali in HD su nastri DV. Supporta 1080/60i o 1080/30p e HDV 1080/50i o 1080/25p.
3) MPEG TS: L’MPEG-2 trasferisce flussi contenenti video MPEG, audio MPEG, e informazioni di controllo. Questa è un’interfaccia standard per apparecchiature HDV.

Informazioni sulle istruzioni per l’uso

Fare riferimento alla versione seguente o all’ultima versione del manuale di instruzione del PDW-HD1500/F1600 (italiano).
Se la versione del manuale in dotazione è meno aggiornata di questa, contattare il rappresentante delle vendite Sony.
PDW-HD1500/F1600: Prima edizione (modifica 3)

Le seguenti informazioni supplementari devono essere aggiunte al manuale qui sopra quando questa scheda è stata installata sul PDW-HD1500/F1600.

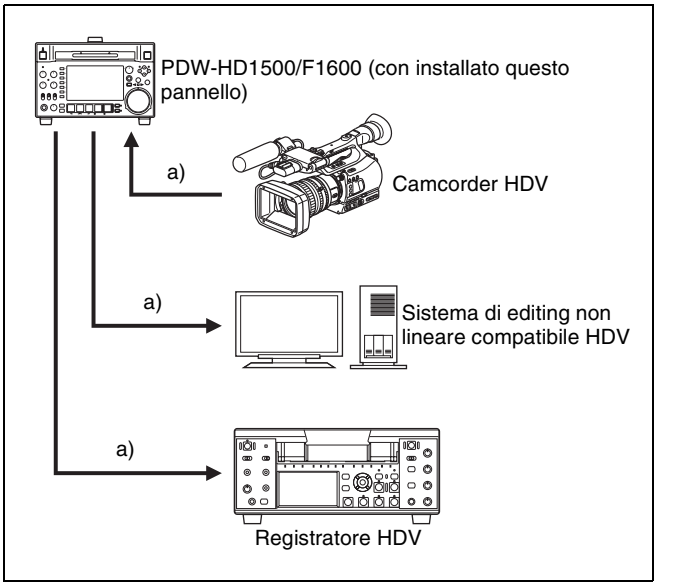
Note

- Questa scheda non può registrare segnali DV.
- i.LINK (TS) non viene emesso quando il formato video è 720P.
- Se dopo aver montato del materiale con un editor non lineare collegato al PDW-HD1500/F1600, si desidera tornare a salvare il materiale su un disco PDW-HD1500/F1600, impostare F2: PB/EE nella pagina HOME del menu funzione su “EE”.

Per ulteriori dettagli, contattare il proprio rivenditore Sony o un rappresentante delle vendite Sony. Quando si installa questa scheda, il firmware del PDW-HD1500/F1600 potrebbe richiedere di essere aggiornato.

Esempi di configurazione di sistema

Le figure seguenti mostrano esempi di sistemi configurati con questa scheda installata nel PDW-HD1500/F1600.

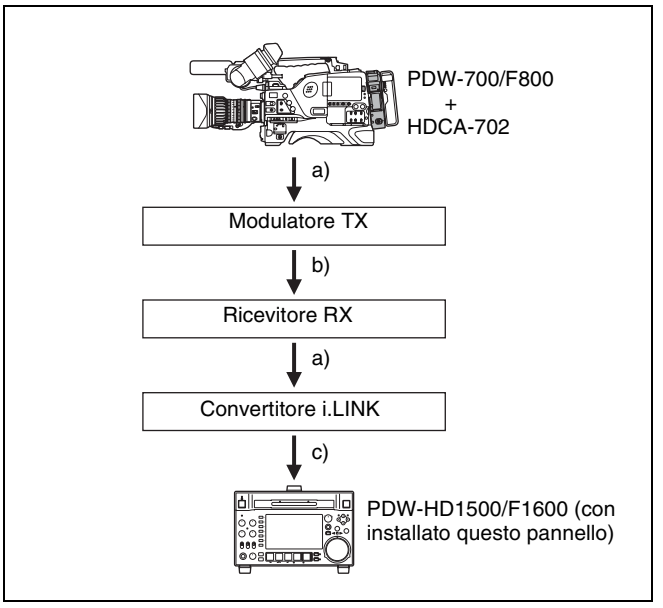


a) i.LINK TS

Nota

Prima di collegare un camcorder HDV o un registratore HDV tramite un cavo i.LINK, configurare il camcorder o il registratore in modo che immetta o emetta segnali HDV attraverso l’interfaccia i.LINK.

Per informazioni relative alle impostazioni dell’interfaccia i.LINK, fare riferimento alle Istruzioni per l’uso del camcorder HDV o del registratore HDV.



a) DVB-ASI
b) Legame a microonde
c) i.LINK

Impostazioni aggiuntive del menu di funzione

Quando questa scheda è installata nel PDW-HD1500/F1600, nel menu di funzione appaiono le impostazioni sottolineate nelle seguenti tabelle.

Fare riferimento al Capitolo 3 "Preparazione" nel Manuale di instruzione del PDW-HD1500/F1600 per ottenere maggiori informazioni circa le operazioni del menu di funzione.

Pagina P1 VIDEO

Voce	Impostazione
F1: V INPUT	Seleziona il segnale di ingresso video. **HDSDI:** segnale HDSDI **i.LINK:** segnale i.LINK **SDSDI:** segnale SDSDI **SG:** segnale di prova proveniente dal generatore di segnale interno (Normalmente questo articolo non viene visualizzato. Appare quando si tiene premuto il pulsante per 3 secondi.)

Nota

Quando si seleziona "i.LINK", l'uscita dei segnali HDSDI e SDSDI nella modalità E-E nei modelli PDW-HD1500/F1600 non è garantita.

Pagina P2 AUDIO

Voce	Impostazione
F1: A1 INPUT	Seleziona il segnale di ingresso audio da assegnare al canale audio 1. **SDI:** segnale audio incorporato nel segnale SDI **ANALOG1:** segnale audio analogico 1 **AES/EBU:** ingresso segnale per i connettori DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 **i.LINK:** segnale i.LINK **SG:** segnale di prova proveniente dal generatore di segnale interno (Normalmente questo articolo non viene visualizzato. Appare quando si tiene premuto il pulsante per 3 secondi. Il segnale di prova viene assegnato contemporaneamente dal canale audio 1 all'8.)

Voce	Impostazione
F2: A2 INPUT	Seleziona il segnale di ingresso audio da assegnare al canale audio 2. **SDI:** segnale audio incorporato nel segnale SDI **ANALOG2:** segnale audio analogico 2 **AES/EBU:** ingresso segnale per i connettori DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 **i.LINK:** segnale i.LINK

Pagina P3 AUDIO

Voce	Impostazione
F1: A3 INPUT	Seleziona il segnale di ingresso audio da assegnare al canale audio 3. **SDI:** segnale audio incorporato nel segnale SDI **ANALOG1:** segnale audio analogico 1 **AES/EBU:** ingresso segnale per i connettori DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 **i.LINK:** segnale i.LINK
F2: A4 INPUT	Seleziona il segnale di ingresso audio da assegnare al canale audio 4. **SDI:** segnale audio incorporato nel segnale SDI **ANALOG2:** segnale audio analogico 2 **AES/EBU:** ingresso segnale per i connettori DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 **i.LINK:** segnale i.LINK

Nota

Quando F1: V INPUT alla pagina P1 VIDEO del menu funzione è impostato su “i.LINK”, anche gli ingressi da A1 INPUT a A4 INPUT alla pagina P2 AUDIO/P3 AUDIO devono essere impostati su “i.LINK”.

Articoli aggiuntivi del menu di configurazione

Quando questa scheda è installata nel PDW-HD1500/F1600, nel menu di configurazione appaiono gli articoli del menu mostrati nella seguente tabella.

Nella colonna della tabella chiamata “Impostazioni”, è sottolineata l’impostazione di default.

Fare riferimento al Capitolo 7 “Menu” nel manuale di instruzione del PDW-HD1500/F1600 per ottenere maggiori informazioni circa le operazioni del menu di configurazione.

Numero voce	Nome voce	Impostazioni
215	i.LINK MODE	Seleziona la modalità di collegamento del connettore (i.LINK) S400. **FAM (PC REMOTE):** collegamento FAM **TS:** collegamento TS
831	TS OUT AUDIO MODE	**2ch:** uscita in modalità a 2 canali **4ch:** uscita in modalità a 4 canali

Note relative alle connessioni i.LINK

- Controllare che i connettori siano orientati correttamente prima di collegare un cavo i.LINK al vostro computer o al PDW-HD1500/F1600. Forzare un connettore non orientato correttamente potrebbe danneggiare il connettore o il PDW-HD1500/F1600.
- Collegare il cavo i.LINK al vostro computer prima di collegarlo al PDW-HD1500/F1600. Se il cavo viene collegato prima al PDW-HD1500/F1600, l'elettricità statica potrebbe danneggiare il PDW-HD1500/F1600.
- Prima di collegare o scollegare un cavo i.LINK tra il PDW-HD1500/F1600 e un'altra apparecchiatura a un connettore i.LINK, spegnere sempre il PDW-HD1500/F1600 e l'apparecchiatura a esso collegata e scollegare tutte le prese di rete dai relativi attacchi.
  L'inserimento o la rimozione di un connettore i.LINK con le prese di rete ancora collegate rischia di determinare una scarica dannosa di alimentazione ad alto voltaggio dal connettore i.LINK dell'apparecchiatura al PDW-HD1500/F1600.
- Una scarica dannosa di alimentazione ad alto voltaggio può passare dal connettore i.LINK dell'apparecchiatura collegata al PDW-HD1500/F1600 anche quando un cavo i.LINK separato è collegato a un altro connettore i.LINK dell'apparecchiatura, ad esempio collegando un disco fisso ad un computer con scheda di interfaccia i.LINK che fornisce connettori multipli.
  Prima di collegare un cavo i.LINK, spegnere sempre tutte le apparecchiature e scollegare tutte le prese di rete dai relativi attacchi, sia sul PDW-HD1500/F1600 che sul computer collegato e le sue periferiche.
- Prima di accendere o spegnere l'interruttore di alimentazione del PDW-HD1500/F1600, arrestare sempre le operazioni delle apparecchiature collegate all'interfaccia i.LINK.
- Se la trasmissione del segnale MPEG TS non è possibile quando il PDW-HD1500/F1600 è acceso, spegnere l'interruttore di alimentazione del PDW-HD1500/F1600 e quindi accenderlo di nuovo.

Caratteristiche tecniche

Generale

Alimentazione e consumo	+5,8 V, 0,1 A +3,3 V, 0,7 A +2,5 V, 0,5 A (Alimentazione fornita dal PDW-HD1500/F1600.)
Dimensioni (p/a)	102 × 86 mm
Peso	Circa 75 g

Accessori in dotazione

Vite di fissaggio (4)
Istruzioni per l'uso e per l'installazione (1)
Manuale di installazione (1)

Il design e le caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

Nota

Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.

Para los clientes de Europa

Este producto con marcado CE cumple con las directivas de compatibilidad electromagnética de la Comisión Europea.
El cumplimiento de estas directivas implica la conformidad con los siguientes estándares europeos:

- EN55103-1: Interferencia electromagnética (Emisión)
- EN55103-2: Susceptibilidad electromagnética (Inmunidad)

Este producto ha sido diseñado para utilizarse en los entornos electromagnéticos siguientes: E1 (zona residencial), E2 (zona comercial e industrial ligera), E3 (exteriores urbanos), y E4 (entorno con EMC controlada, p. ej., estudio de televisión).

El fabricante de este producto es Sony Corporation, con dirección en 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokio, Japón.
El Representante autorizado para EMC y seguridad del producto es Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania.

Precauciones

Si esta unidad no se instala correctamente, se podrían producir lesiones personales o daños en los elementos periféricos como consecuencia de incendios, descargas eléctricas y otras circunstancias accidentales. Con el objetivo de evitar estos riesgos, la instalación debe ser realizada por técnicos de mantenimiento cualificados.

Para el técnico que instale la unidad

Para obtener instrucciones de instalación, consulte el INSTALLATION MANUAL (manual de instalación) suministrado con esta unidad.

Nota

Asegúrese de apagar el PDW-HD1500/F1600 antes de instalar esta tarjeta.

Descripción general

La tarjeta MPEG TS PDBK-201 (en adelante “esta tarjeta”) es una tarjeta opcional para instalar en la grabadora Professional Disc PDW-HD1500/F1600 de Sony.
Las principales características de esta tarjeta son las siguientes.

Cuando esta tarjeta está instalada en la PDW-HD1500/F1600, podrá introducir señales MPEG TS [3] (conforme a IEEE 1394, barrido progresivo y entrelazado, compatibles con el formato HDV [1] 1080i [2]) y señales TS emitidas por el adaptador HDCA-702 MPEG TS, así como grabar estas señales en discos XDCAM HD.
También podrá reproducir discos XDCAM HD y emitir señales MPEG TS (conformes a IEEE 1394, barrido progresivo y entrelazado, compatibles con el formato HDV 1080i).

1) HDV y HDV son marcas comerciales de Sony Corporation y Victor Company of Japan, Limited.
2) HDV 1080i: Se refiere a los dispositivos que cumplen el “estándar HDV 1080i” para grabación de señales HD en cinta DV. Es compatible con 1080/60i o 1080/30p y HDV 1080/50i o 1080/25p.
3) MPEG TS: Flujos de transporte MPEG-2 que contienen vídeo MPEG, audio MPEG e información de control. Ésta es la interfaz estándar para equipos HDV.

Acerca del manual de instrucciones

Consulte la versión que aparece a continuación u otra más reciente del manual de instrucciones de PDW-HD1500/F1600 (español).
Si su versión del manual es anterior a ésta, póngase en contacto con un representante del servicio de mantenimiento de Sony.
PDW-HD1500/F1600: 1ª edición (Revisada 3)

Lo que sigue es información adicional que se deberá añadir al manual citado anteriormente cuando esta tarjeta se haya instalado en la PDW-HD1500/F1600.

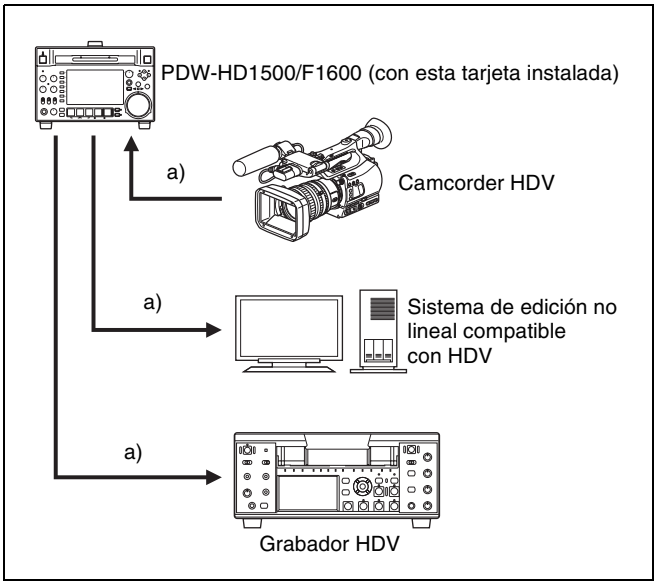
Notas

- Esta tarjeta no puede grabar señales DV.
- No hay salida de i.LINK (TS) cuando el formato de vídeo es 720P.
- Si después de editar el material con un editor no lineal conectado a la PDW-HD1500/F1600, desea volver a escribir el material en un disco PDW-HD1500/F1600, ajuste F2: PB/EE en la página HOME del menú de funciones a “EE”.

Para obtener información detallada, póngase en contacto con su distribuidor de Sony o con un representante del servicio de mantenimiento de Sony. Cuando instale esta tarjeta, es posible que sea necesario actualizar el firmware de la PDW-HD1500/F1600.

Ejemplos de configuración del sistema

Las siguientes ilustraciones muestran ejemplos de sistemas configurados con esta tarjeta instalada en la PDW-HD1500/F1600.

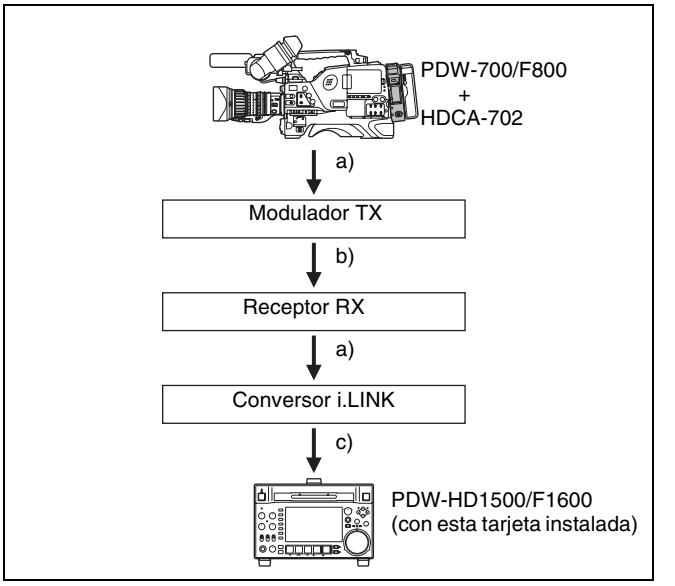


a) i.LINK TS

Nota

Antes de conectar una videocámara o grabador HDV mediante una cable i.LINK, configure la videocámara o grabador para recibir/emitir señales HDV a través de la interfaz i.LINK.

Para más información sobre los ajustes de la interfaz i.LINK, consulte el manual de instrucciones de la videocámara o grabador HDV.



a) DVB-ASI
b) Enlace microondas
c) i.LINK

Ajustes del menú de funciones adicionales

Cuando esta tarjeta esté instalada en la PDW-HD1500/F1600, en el menú de funciones aparecerán los ajustes subrayados en las siguientes tablas.

Para obtener más información acerca del funcionamiento del menú de funciones, consulte el Capítulo 3 "Preparación" en el manual de instrucciones de la PDW-HD1500/F1600.

Página P1 VIDEO

Opción	Ajuste
F1: V INPUT	Selecciona la señal de entrada de vídeo. **HDSDI:** señal HDSDI **i.LINK:** señal i.LINK **SDSDI:** señal SDSDI **SG:** señal de prueba del generador de señal interna (Este elemento normalmente no se muestra. Aparece cuando se mantiene el botón pulsado durante 3 segundos.)

Nota

Cuando "i.LINK" está seleccionado, no se garantizan las salidas HDSDI y SDSDI en el modo E-E de la PDW-HD1500/F1600.

Página P2 AUDIO

Opción	Ajuste
F1: A1 INPUT	Selecciona la señal de entrada de audio para asignar al canal de audio 1. **SDI:** señal de audio incrustada en señal SDI **ANALOG1:** señal analógica de audio 1 **AES/EBU:** entrada de señal a los conectores DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 **i.LINK:** señal i.LINK **SG:** señal de prueba del generador de señal interna (Este elemento normalmente no se muestra. Aparece cuando se mantiene el botón pulsado durante 3 segundos. La señal de prueba se asigna simultáneamente a los canales de audio 1 a 8.)
F2: A2 INPUT	Selecciona la señal de entrada de audio para asignar al canal de audio 2. **SDI:** señal de audio incrustada en señal SDI **ANALOG2:** señal analógica de audio 2 **AES/EBU:** entrada de señal a los conectores DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2 **i.LINK:** señal i.LINK

Página P3 AUDIO

Opción	Ajuste
F1: A3 INPUT	Selecciona la señal de entrada de audio para asignar al canal de audio 3. **SDI:** señal de audio incrustada en señal SDI **ANALOG1:** señal analógica de audio 1 **AES/EBU:** entrada de señal de los conectores DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 **i.LINK:** señal i.LINK
F2: A4 INPUT	Selecciona la señal de entrada de audio para asignar al canal de audio 4. **SDI:** señal de audio incrustada en señal SDI **ANALOG2:** señal analógica de audio 2 **AES/EBU:** entrada de señal de los conectores DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 3/4 **i.LINK:** señal i.LINK

Nota

Con F1: V INPUT en la página P1 VIDEO del menú de funciones está ajustado en "i.LINK", y de A1 INPUT a A4 INPUT en la página de P2 AUDIO/P3 AUDIO también están ajustados en "i.LINK".

Elementos del menú de configuración adicionales

Cuando esta tarjeta esté instalada en la PDW-HD1500/F1600, en el menú de configuración aparecerán los elementos del menú que se muestran en la siguiente tabla.

En la columna “Ajustes” de la tabla, se destaca la configuración por defecto.

Para obtener más información acerca del funcionamiento del menú de configuración, consulte el Capítulo 7 “Menús” en el manual de instrucciones de la PDW-HD1500/F1600.

Número de opción	Nombre de la opción	Ajustes
215	i.LINK MODE	Seleccione el método de conexión para el conector (i.LINK) S400. **FAM (PC REMOTE):** conexión FAM **TS:** conexión TS
831	TS OUT AUDIO MODE	**2ch:** salida en modo de 2 canales **4ch:** salida en modo de 4 canales

Notas sobre las conexiones i.LINK

- Compruebe que los conectores están orientados correctamente antes de conectar un cable i.LINK al ordenador o a la PDW-HD1500/F1600. Si intenta forzar un conector que no esté orientado correctamente, podría dañar el conector o la PDW-HD1500/F1600.
- Conecte el cable i.LINK al ordenador antes de conectarlo a la PDW-HD1500/F1600. Si conecta el cable antes a la PDW-HD1500/F1600, ésta podría dañarse debido a la electricidad estática.
- Antes de conectar o desconectar un cable i.LINK entre la PDW-HD1500/F1600 y otro equipo con un conector i.LINK, apague siempre tanto la PDW-HD1500/F1600 como el equipo conectado y desconecte todos los enchufes de sus tomas de corriente. Si los enchufes siguen conectados e inserta o extrae un conector i.LINK, podrían producirse daños debidos a una sobrecarga de alto voltaje que pasaría del conector i.LINK del equipo a la PDW-HD1500/F1600.
- Aún cuando se conecta un cable i.LINK independiente a otro conector i.LINK del equipo, podría producirse una sobrecarga de alto voltaje en la PDW-HD1500/F1600 procedente del conector i.LINK. Por ejemplo, al conectar un disco duro a un ordenador con una tarjeta de interfaz i.LINK que proporciona múltiples conectores. Apague siempre todos los equipos y desconecte todos los enchufes de las tomas de corriente, tanto en la PDW-HD1500/F1600 como en el ordenador conectado y sus periféricos, antes de conectar un cable i.LINK.
- Antes de encender o apagar el interruptor POWER del PDW-HD1500/F1600, detenga siempre el funcionamiento de los equipos conectados a la interfaz i.LINK.
- Si no es posible la transmisión de señales MPEG TS cuando el PDW-HD1500/F1600 está encendido, apague el interruptor POWER del PDW-HD1500/F1600 y vuélvalo a encender.

Especificaciones

General

Alimentación y consumo
+5,8 V, 0,1 A
+3,3 V, 0,7 A
+2,5 V, 0,5 A
(La alimentación se suministra desde la PDW-HD1500/F1600.)

Dimensiones (An × Al)
102 × 86 mm ($4^1/_8 \times 3^1/_2$ pulg.)

Peso Aprox. 75 g (2,6 oz.)

Accesorios suministrados

Tornillo de ajuste (4)
Guía de funcionamiento e instalación (1)
Manual de instalación (1)

El diseño y las especificaciones están sujetos a modificación sin previo aviso.

Nota

Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.

防护措施

如果本机安装不正确，可能由于火灾、触电或其它意外事故导致人员伤害或外围项目损坏。为了避免此类风险，安装应该由专业技术人员进行。

致安装本机的技术人员

请遵照随本机附带的 INSTALLATION MANUAL（安装手册）进行安装。

注意

确保在安装本卡前关闭 PDW-HD1500/F1600 电源。

概述

PDBK-201 MPEG TS 卡 （以下称为 “本卡”）是安装在 Sony PDW-HD1500/F1600 Professional Disc Recorder 上的选购卡。
以下为本卡的主要特点。

当本卡安装在 PDW-HD1500/F1600 上时，您可以输入 MPEG TS [3] 信号 （符合 IEEE 1394，隔行扫描或逐行扫描，与 HDV [1] 1080i [2] 格式兼容）和由 HDCA-702 MPEG TS 适配器输出的 TS 信号，并将这些信号记录在 XDCAM HD 光盘上。
您也可以播放 XDCAM HD 光盘并输出 MPEG TS 信号 （符合 IEEE 1394，隔行扫描或逐行扫描，与 HDV 1080i 格式兼容）。

1) HDV 和 HDV 是 Sony 公司和 JVC 公司的注册商标。
2) HDV 1080i：有关如何在 DV 磁带上记录 HD 信号，请参见与“HDV 1080i 标准”兼容的设备。支持 1080/60i 或 1080/30p 和 HDV 1080/50i 或 1080/25p。
3) MPEG TS：MPEG-2 传送流包含 MPEG 视频、MPEG 音频和控制信息。这是 HDV 设备的标准界面。

关于操作说明

请参照下述或更新的 PDW-HD1500/F1600 操作手册的版本 （中文）。
如果您的说明书版本更早，请联系 Sony 服务代表。
PDW-HD1500/F1600: 第一版 （修订 3）

当本卡已经安装到 PDW-HD1500/F1600 中时，下列补充信息要添加到上述说明书中。

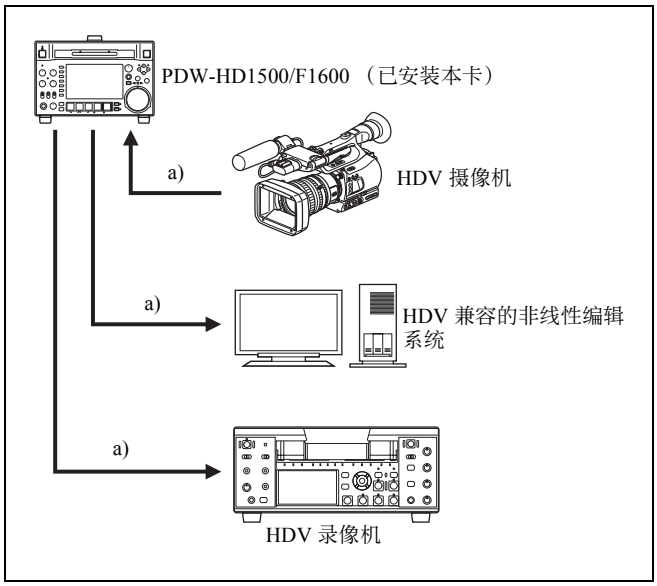
注意

- 本卡不能记录 DV 信号。
- 当视频格式为 720P 时，不输出 i.LINK (TS)。
- 若您在将带非线性编辑器的编辑材料连接至 PDW-HD1500/F1600 后，想要将材料写入至 PDW-HD1500/F1600 光盘，请将功能菜单的 HOME 页面上的 F2: PB/EE 设置为 “EE”。

有关详情，请联系 Sony 经销商或 Sony 销售代表。当安装本卡时，可能需要升级 PDW-HD1500/F1600 固件。

系统配置示例

下图所示为当本卡安装到 PDW-HD1500/F1600 中时系统配置的示例。

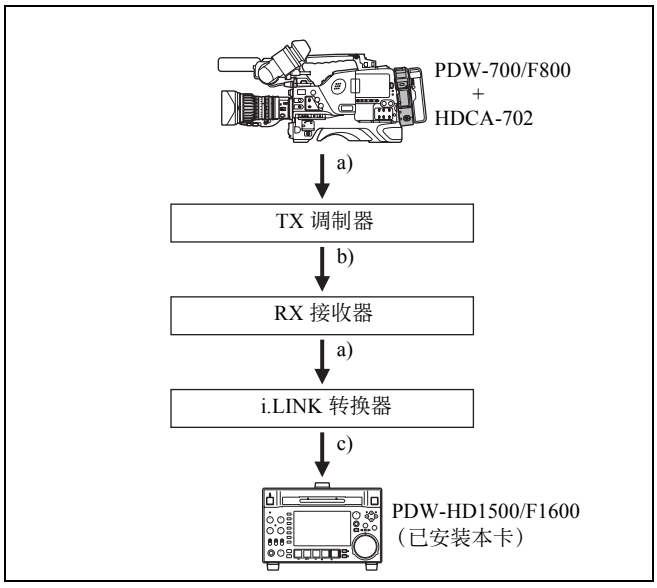


a) i.LINK TS

注意

用 i.LINK 电缆连接 HDV 摄像机或 HDV 录像机之前，请通过 i.LINK 接口设置摄像机或录像机输入 / 输出 HDV 信号。

有关 i.LINK 接口设置的详情，请参见 HDV 摄像机或 HDV 录像机的使用说明书。



a) DVB-ASI
b) 微波链路
c) i.LINK

附加的功能菜单项目

当本卡安装到 PDW-HD1500/F1600 中时，下表中带有下划线的设置出现在功能菜单中。

有关功能菜单操作的详情，工作请参见 PDW-HD1500/F1600 操作手册中的第 3 章 “准备”。

P1 VIDEO 页

项目	设置
F1: V INPUT	选择视频输入信号。 **HDSDI:** HDSDI 信号 **i.LINK:** i.LINK 信号 **SDSDI:** SDSDI 信号 **SG:** 来自内部信号发生器的测试信号 （此项目通常不显示。在您按住此键 3 秒时出现。）

注意

选择 “i.LINK”时，不能保证在 PDW-HD1500/F1600 的 E-E 模式下的 HDSDI 输出和 SDSDI 输出。

P2 AUDIO 页

项目	设置
F1: A1 INPUT	选择要指定给音频通道 1 的音频输入信号。 **SDI:** 嵌入 SDI 信号中的音频信号 **ANALOG1:** 模拟 1 音频信号 **AES/EBU:** 输入到 DIGITAL AUDIO (AES/EBU) 1/2 接口的信号 **i.LINK:** i.LINK 信号 **SG:** 来自内部信号发生器的测试信号 （此项目通常不显示。在您按住此键 3 秒时出现。测试信号同时被分配至音频通道 1 到 8。）
F2: A2 INPUT	选择要指定给音频通道 2 的音频输入信号。 **SDI:** 嵌入 SDI 信号中的音频信号 **ANALOG2:** 模拟 2 音频信号 **AES/EBU:** 输入到 DIGITAL AUDIO (AES/EBU) 1/2 接口的信号 **i.LINK:** i.LINK 信号

P3 AUDIO 页

项目	设置
F1: A3 INPUT	选择要指定给音频通道 3 的音频输入信号。 **SDI:** 嵌入 SDI 信号中的音频信号 **ANALOG1:** 模拟 1 音频信号 **AES/EBU:** 输入到 DIGITAL AUDIO (AES/EBU) 3/4 接口的信号 **i.LINK:** i.LINK 信号

CS

项目	设置
F2: A4 INPUT	选择要指定给音频通道 4 的音频输入信号。 **SDI:** 嵌入 SDI 信号中的音频信号 **ANALOG2:** 模拟 2 音频信号 **AES/EBU:** 输入到 DIGITAL AUDIO (AES/EBU) 3/4 接口的信号 **i.LINK:** i.LINK 信号

注意

当为 F1 时：功能菜单的 P1 VIDEO 页中的 V INPUT 被设置为 “i.LINK”， P2 AUDIO 和 P3 AUDIO 页上的 A1 INPUT 到 A4 INPUT 也被设置为 “i.LINK”。

附加的设置菜单项目

当本卡安装到 PDW-HD1500/F1600 中时，下表中的菜单项目将出现在设置菜单中。

在表中的 “设置”栏中，出厂默认设置标有下划线。

有关设置菜单操作的详情，请参见 PDW-HD1500/F1600 操作手册中的第 7 章 “菜单”。

项目编号	项目名称	设置
215	i.LINK MODE	选择 (i.LINK) S400 接口的连接方式。 **FAM (PC REMOTE):** FAM 连接 **TS:** TS 连接
831	TS OUT AUDIO MODE	**2ch:** 以双通道模式输出 **4ch:** 以四通道模式输出

关于 i. LINK 连接的注意事项

- 将 i.LINK 电缆连接到您的电脑或 PDW-HD1500/F1600 之前，请确保接口的方向是正确的。强行插入方向错误的接口可能会损坏此接口或 PDW-HD1500/F1600。
- 在连接到 PDW-HD1500/F1600 之前，先将 i.LINK 电缆连接到您的电脑。如果您先将电缆连接到 PDW-HD1500/F1600，则可能会由于静电而损坏 PDW-HD1500/F1600。
- 在连接或拔下与 PDW-HD1500/F1600 和其它带有 i.LINK 接口的设备相连的 i.LINK 电缆前，务必先关闭 PDW-HD1500/F1600 和已连接设备的电源并从插座上拔下所有电源插头。在未拔下电源插头时插入或拔下 i.LINK 接口可能会导致有破坏性的高压电涌从设备的 i.LINK 接口流入 PDW-HD1500/F1600。
- 即使当一条单独的 i.LINK 电缆连接到本设备的另一个 i.LINK 接口上时，有破坏性的高压电涌仍然可以从已连接设备的 i.LINK 接口流入 PDW-HD1500/F1600，例如，将硬盘连接到带有可提供多个接口的 i.LINK 界面卡的电脑上时。
  连接 i.LINK 电缆之前，务必关闭 PDW-HD1500/F1600 和已连接电脑及其外围设备上的所有设备的电源并从插座上拔下所有电源插头。
- 在打开或关闭 PDW-HD1500/F1600 的电源开关之前，请始终停止所有通过 i.LINK 界面连接的设备的操作。
- 如果在 PDW-HD1500/F1600 电源打开时无法进行 MPEG TS 信号传输，请关闭 PDW-HD1500/F1600 的电源开关，然后再次打开。

规格说明

一般规格

电源要求和电流功耗
+5.8 V, 0.1 A
+3.3 V, 0.7 A
+2.5 V, 0.5 A
（由 PDW-HD1500/F1600 供电。）

尺寸 (w/h)	102 × 86 mm
重量	大约 75 克

提供的附件

安装螺丝 (4)
操作和安装指南 (1)
安装手册 (1)

设计与技术规格如有变更恕不另行通知。

注意
在使用前请始终确认本机运行正常。
无论保修期内外或基于任何理由， SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的现有损失或预期利润损失，不作 （包括但不限于）退货或赔偿。

For Customer in China
根据中华人民共和国信息产业部第39号令《电子信息产品污染控制管理办法》及标准中要求的“有毒有害物质或元素名称及含量”等信息，本产品相关信息请参考以下链接:
http://pro.sony.com.cn

制造商：索尼公司
原产地：日本
总经销商：索尼（中国）有限公司
进口商地址：北京市朝阳区东三环北路霞光里18号佳程大厦A座25层

出版日期：2009年5月